

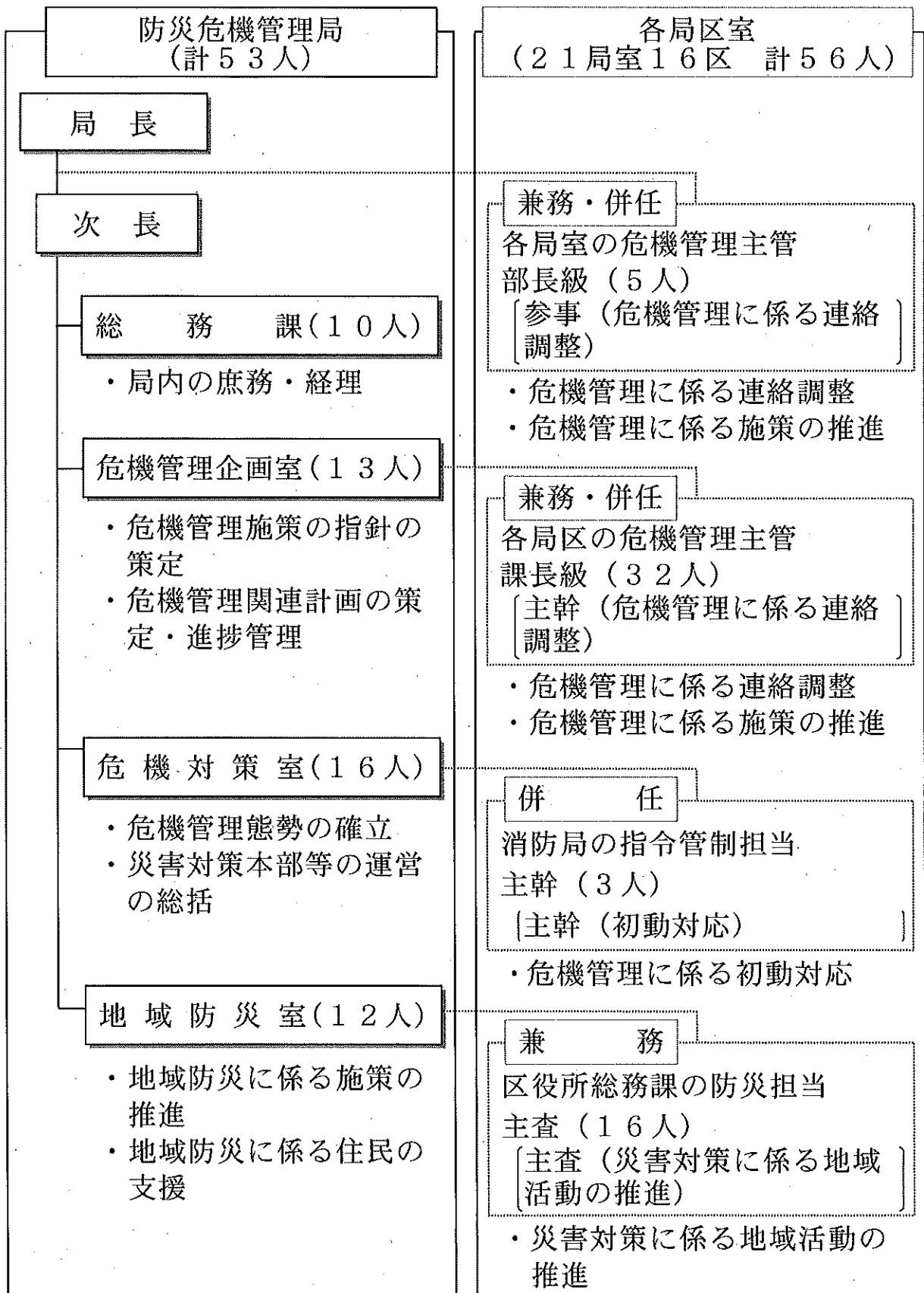
令和 2 年度
決算説明資料

令和 3 年 10 月 7 日
防災危機管理局

目 次

	頁
1 防災危機管理局の組織について……………	1
2 あいち・なごや強靱化共創センターの企業・県民・行政の 防災活動の支援機能における主な内容及び実績について…………	2
3 主な災害救助用物資等の備蓄数について……………	3
4 名古屋市港防災センターのYouTubeチャンネルについて・	4
5 新型コロナウイルス感染症対策本部会議について……………	4
6 指定避難所開設・運営訓練の実施回数について……………	5
7 防災訓練の中止に伴う主な代替措置について……………	5
8 地区防災カルテを活用した防災活動の取り組み学区数について・	6
9 東海豪雨20年事業について……………	7
10 陸前高田市への市民交流団の派遣について……………	8

1 防災危機管理局の組織について



(注) 令和2年4月1日現在

2. あいち・なごや強靱化共創センターの企業・県民・行政の
防災活動の支援機能における主な内容及び実績について

区 分	主な内容	実 績
防災ワン ストップ	防災・減災に関する相談の実施	13件
	BCP個別相談、施設強靱化個別相談の実施	5件
産業支援	BCP講習会の開催	1回
	企業などが主催する講習会や会議への講師派遣	1回
県民支援	職種別防災講習会の開催	2回
	啓発資材の貸し出し	4件
行政支援	防災基礎研修の開催	1回
	動画配信による防災専門研修の実施	5講座

3 主な災害救助用物資等の備蓄数について

区 分	令和元年度末 備 蓄 数	令和2年度末 備 蓄 数
食 糧	1,700,050食	1,752,400食
飲 料 水	442,008本	623,448本
毛 布	343,650枚	343,650枚
紙 お む つ	156,544枚	156,544枚
生 理 用 品	149,644枚	149,644枚
使い捨てマスク	40,000枚	414,000枚
手 指 消 毒 液	800本	25,980本
非接触式検温器	—	3,376個
段ボールベッド 及び簡易ベッド	479個	2,016個
パーティション	—	2,000個

4 名古屋市港防災センターのYouTubeチャンネルについて

(1) チャンネル登録日
令和2年4月22日

(2) 主な動画の内容

- ・名古屋市港防災センターの紹介
- ・港防災センターへ行こう～港区役所駅からの案内～
- ・ポリ袋でご飯を炊いてみよう
- ・土のうを使ってみる／水のうを使ってみる
- ・地震や津波から命を守ろう
- ・おうちでぼうさい教室「くらやみで光るブレスレットをつくろう」

(3) チャンネル登録者数
25人（令和3年3月31日現在）

5 新型コロナウイルス感染症対策本部会議について

(1) 開催回数
11回（令和3年3月31日現在）

(2) 主な議題

- ・新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について
- ・国及び県の対処措置について
- ・業務継続計画の改定・発動について
- ・本市の催物（イベント等）及び施設の取り扱いについて
- ・広報事業の取り組みについて

6 指定避難所開設・運営訓練の実施回数について

令和元年度	令和2年度
306回	115回

7 防災訓練の中止に伴う主な代替措置について

区 分	内 容
区総合水防訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気象警報や警戒レベル、指定緊急避難場所などを題材とした謎解き問題を作成し、自宅などで楽しく参加していただくことで、風水害への備えについて啓発 (「防災謎解きミッション 怪人アグアからの挑戦状!」)
区総合防災訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南海トラフ地震や津波避難ビル、緊急地震速報などを題材とした謎解き問題を作成し、自宅などで楽しく参加していただくことで、地震災害への備えについて啓発 (「防災謎解きミッション ガレキングからの挑戦状!」)
指定避難所開設・運営訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「指定避難所運営マニュアル新型コロナウイルス感染症対策編」を資料として運営方法の変更点について習得を促進 ・ 新型コロナウイルス感染症に対応した指定避難所の運営方法について解説する動画を配信 ・ 指定避難所での感染症対策や在宅避難にかかる動画の配信及びチラシを配布

8 地区防災カルテを活用した防災活動の取り組み学区数について

区分	総学区数	平成30年度	令和元年度	令和2年度
千種区	15学区	—学区	1学区	2学区
東区	9	9	9	9
北区	19	—	2	11
西区	19	—	1	11
中村区	18	—	1	2
中区	11	—	2	2
昭和区	11	—	2	3
瑞穂区	11	—	1	2
熱田区	7	—	1	2
中川区	24	—	10	24
港区	20	—	20	20
南区	18	18	18	18
守山区	20	—	1	11
緑区	28	10	20	28
名東区	19	—	1	2
天白区	17	—	1	5
計	266	37	91	152

(注) 各年度における取り組み開始後の学区数の累計

9 東海豪雨20年事業について

(1) 趣旨

本市に甚大な被害をもたらした東海豪雨から20年の節目を契機として、東海豪雨を始めとした、近年激化する豪雨災害から得た教訓を啓発することで、災害記憶の風化を防止するとともに、市民の防災意識の醸成を図るもの

(2) 主な事業内容

事 項	内 容
名古屋市港防災センターにおける企画展の実施	東海豪雨の概要や復旧活動、本市の風水害対策について、当時の写真を交えたパネル展示を実施
防災講演会 あいちの開催	「東海豪雨から20年」をテーマに、近年の大雨災害と防災の取り組み、庄内川における対策に関する講演等を実施
啓発用リーフレット 及び動画の作成	啓発用リーフレット及び動画「風水害に備えて」を作成し、市公式ウェブサイトやツイッターで公開

10 陸前高田市への市民交流団の派遣について

区 分	派遣時期	参加者	主な内容
防災交流 (防災危機 管理局)	令和2年 11月13日 ～11月15日	・災害ボランティア 31名 ・大学生消防団 2名	・陸前高田市長等による講話 ・被災経験及び活動事例の発表 ・沿岸地域での津波避難体験
スポーツ 交流 (スポーツ 市民局)	令和3年 2月6日 ～2月7日 (派遣中止)	・名古屋サッカー協会 主催のリーグ戦優勝 チーム 18名	・サッカーの交流試合(中止) ・両チームによるメッセージの交換及び交流を記念したペナントの制作
産業交流 (経済局)	令和2年 11月5日 ～11月6日	・市内事業者 3名 ・経営アドバイザー 1名	・まちの賑わいづくりに向けた現地事業者との意見交換等
文化交流 (観光文化 交流局)	令和2年 10月12日 ～10月14日 令和3年 3月3日 ～3月5日	・日本舞踊団体関係者 2名	・両市の交流10年を記念した踊り曲の共同制作